



ベトナム証券市場ニュース 6月11日

VN 指数は材料不足で横ばい (VN-Index -0.08%)

- 米中の関税交渉の前進が本日の相場でも影響し、VN 指数は前日終値をまたしても上回って開始した。
- 市場はセクター毎にばらついた動きを見せた。情報技術セクターが堅調に推移した一方で、銀行、不動産セクターはその重しとなった。
- 上下両方向の動きが拮抗し、前日終値付近を横ばいで進んでいった。
- 後場ではいくらかの下落を見せる場面があったものの、引けにかけて値を戻して本日の取引を終えた。
- 157 銘柄が上昇、129 銘柄が下落、68 銘柄が変わらずとなった。
- 売買代金は大きく下落し、21.8%減の 14.4 兆ドンとなった。

VN30 は堅調な相場に大きく貢献 (VN-30 +0.02%)

- 大型株で構成される VN30 指数は 11 銘柄が上昇、16 銘柄が下落、3 銘柄が変動なしとなった。
- FPT (+1.90%)、TPB (+1.53%)、SHB (+1.14%)が主要な上昇銘柄。
- 一方、VJC (-1.57%)、PLX (-1.55%)、VRE (-1.51%)の下落は顕著だった。

セクター・個別株の動き

- 食品衛生問題について公安省は、渦中の CP グループを調査すると明らかにし、市場シェア拡大期待から本日も DBC (+3.02%)は上昇した。
- VIC (-0.44%)はハイフォン市の液化天然ガス発電所への出資を目的とした合併会社を VinEnergO 社と共に設立した。

- 外国人投資家は1,500億ドルを売り越した。HPG (-0.38%)が売り越しで目立った一方で、FPT (+1.90%)、SSI (+0.64%)は買い越し銘柄の中でも特に顕著であった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。